

令和3年7月9日  
相模原市発表資料

## 市内の養豚農場におけるCSF（豚熱）患畜の確認について

7月8日（木）に市内の養豚農場においてCSF（豚熱）の患畜が確認されました。神奈川県内の養豚農場におけるCSF（豚熱）の感染確認は、今回が初めての事例となります。神奈川県は、直ちに発生農場における飼養豚の殺処分等の防疫措置を開始しました。

### ○本事例の概要

養豚農場所在地：相模原市

飼養状況：豚 4,328頭（疫学関連農場1農場を含む）

詳細な情報については、県のホームページをご確認ください。

([https://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5c/cnt/f535305/csf\\_boueki.html](https://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5c/cnt/f535305/csf_boueki.html))

### 市内の養豚農場におけるCSF（豚熱）ウイルスの検出にあたっての市長コメント

市民の皆様へ

昨日、市内の養豚農場でCSF（豚熱）の患畜が確認されました。

CSF（豚熱）は、豚やいのししの病気であって人に感染することはなく、仮にCSF（豚熱）に感染した豚の肉や内臓を食べても人体に影響はありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。

こうしたことから、市民の皆様におかれましては、国や県などが提供する正しい情報に基づき、冷静な対応をしていただきますようお願いいたします。また、根拠のない噂などにより混乱することが無いよう、御協力をお願いいたします。

今後につきましては、神奈川県の対処方針に基づき、畜産農家への支援や豚肉の安全対策、風評被害の防止及び各種相談窓口の設置の対応について県と情報共有し、連携してCSF（豚熱）の防疫対策に取り組んでまいります。

令和3年7月9日  
相模原市長 本村賢太郎

問い合わせ先  
担当 農政課  
電話 042-769-8239